

大規模盛土造成地マップ

このマップは、大津市（中核市）を除く県内18市町における造成宅地の中で、大規模に谷や沢・傾斜地を埋め立てた盛土の範囲を示したものです。大規模盛土造成地の存在を示すことにより、住民の皆様の防災意識を高め、災害の未然防止や被害の軽減につなげていただくために作成したものです。
(大津市のマップは、市のホームページに別途公表されています。)

はじめに

平成7年の阪神・淡路大震災、平成16年の新潟県中越地震、平成23年の東日本大震災等では、大規模に谷や沢を埋めた造成地で滑動崩落が発生し、多くの宅地や公共施設等に甚大な被害が発生しました。

このため、滋賀県では地震防災対策の強化を図り、安全・安心なまちづくりを進めるために、大規模盛土造成地の耐震化に関する事業を進めてきました。

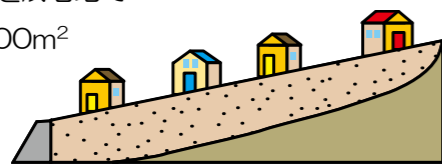
このマップについて

- この『大規模盛土造成地マップ』は、住宅地のなかで大規模な盛土で造成されている範囲を調査して地図に示したものです。
- 今回の調査により、現在のところ問題がある箇所はなく、滑動崩落の安全性について確認できました。
- しかしながら、今後、大規模な地震が発生することも予想されますので、宅地の経年変化等について注意が必要です。宅地や擁壁のチェックを行っていただくことが重要となります。
- 詳しいことは、お気軽にお問い合わせください。

大規模盛土造成地とは？

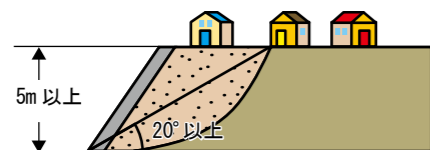
① 谷埋め型大規模盛土造成地

谷を埋め立てた造成宅地で
盛土の面積が3,000m²
以上のもの



② 腹付け型大規模盛土造成地

傾斜地に盛土した造成宅地で、地山(盛土前の地盤)の
傾斜が20度以上かつ、盛土の高さが5m以上のもの



滑動崩落とは？

宅地造成地において、地震時に盛土部が動いたり、崩れたりする現象のことです。
地震時に宅地が動いたり崩れたりすると、大切な財産だけでなく、命さえも失われることがあります。



大規模盛土造成地における「注意喚起のお願い」

日頃から、地域住民のみなさんが自身の宅地や周辺の道路、擁壁の変化に注意していただき、災害の未然防止や減災につなげていただきたいと思います。

○下記のホームページを活用し、ご自身でもチェックしてください。

- ・擁壁、斜面、道路に変形や亀裂がないか。
- ・宅地内の雨水排水が道路側溝や水路に適切に流れているか。
- ・斜面に雨水が流れ込んでいないか。
- ・水抜き穴以外から水がしみだしていないか。



長い亀裂の有無を確認

「わが家の宅地チェックポイント」
(URLは <http://www.mlit.go.jp/common/000113277.pdf>)

「我が家の擁壁チェックシート」
(URLは <http://www.mlit.go.jp/crd/web/jogen/check.htm>)
擁壁の健全性をチェックすることが可能です。

例えば・・・

- 擁壁に すれや ひび割れが発生していませんか？
- 排水施設のつまりや土の流れだしはないですか？



水がしみだしているかどうか確認

⇒日頃から、避難場所へのルートを確認し、災害時の避難方法などの検討に役立てていただければと期待しています。

宅地の耐震化に関するホームページ

- ▼ 国土交通省 宅地防災トップ（宅地造成等規制法、宅地耐震化推進事業関係）
<http://www.mlit.go.jp/toshi/web/> 検索ワードは「宅地防災」
- ▼ 国土交通省 宅地防災パンフレット等
<http://www.mlit.go.jp/crd/pamphlet.html> 検索ワードは「宅地防災 パンフレット」

【問合せ先】滋賀県土木交通部 住宅課 宅地係

〒520-8577 滋賀県大津市京町四丁目1番1号

電話：077-528-4240 FAX：077-528-4911

Eメール：hb00@pref.shiga.lg.jp

ホームページ：<http://www.pref.shiga.lg.jp/h/jutaku/index.html>